

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡音楽館		
課名	文化振興課		
指定管理者名	公益財団法人静岡市文化振興財団		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和2年7月31日（金）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①萩原 智美（文化振興課長） ②中川 将巳（歴史文化課長） ③萩原 さほり（まちは劇場推進課長） ④永井 聡子（静岡文化芸術大学 教授） ⑤高瀬 健一郎（常葉大学短期大学部 教授）		
評価点 (各委員平均点)	93.6点	評価	Ⓐ・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	1 履行状況について、施設の設置目的等を十分に理解し、良好な運営が行われている。また、適切に施設管理を行い、災害時等の危機管理体制も整えており、安心・安全な維持管理に努めている。 2 指定管理者の創意工夫について、指定管理者の持つ経験やネットワークを十分に活かし、教育機関等と連携した質の高い事業を展開している。新たな試みにも積極的に取り組み多彩な事業を展開し、市民の興味関心を高め、音楽を普及させる取り組みがなされている。また、幅広い世代へ情報提供を行うためSNSやデジタルサイネージ等を活用し、新たな鑑賞者層の獲得に努めている。 3 市民（利用者）のサービスの向上について、来館者から寄せられた意見に真摯に対応し、より良いサービスの提供に努めている。コンサートシリーズに対する満足度は、9割以上の方から「満足」「やや満足」との回答を得ることができ、館内環境や職員の対応に関する満足度についても、7割以上の方から高評価を得られた。		

	<p>4 専門性を活かしたコンサートの開催や、人材育成事業に積極的に取り組んでおり、市民の音楽に対する関心を高め、音楽文化の振興に貢献した。また、静岡市美術館や静岡科学館との連携事業の実施により、JR静岡駅前という立地を活かし、市民に多様な文化に触れる機会を提供するとともに、中心市街地の回遊性を高め賑わいの創出に貢献している。さらに、「しずおか文化を新たに創造していくパートナー」として市が実施する様々な文化事業に積極的に協力し、指定管理者の持つ専門知識等を活用し市の音楽館としての役割を果たしている点は大変評価できる。</p> <p>5 基本的な履行状況から音楽館固有の評価項目まで全体的に高評価であり、非常に良好な運営がなされたと評価できる。</p> <p>今後も引き続き、現状に甘んじることなく新しい事業にも取り組みながら、地域音楽文化の拠点としての機能を果たすべく、より良い事業運営を期待したい。</p>
--	---

総合評価結果総括表

施設の名 称 [静岡音楽館] 課名 [文化振興課]
 指定管理者名 [公益財団法人静岡市文化振興財団]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 静岡音楽館の設置目的、基本理念及び使命を理解し、運営を行っている。(15点)	14	14	13	15	15	14.2
(イ) 当初、計画書等に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。(10点)	8	8	8	10	10	8.8
(ウ) 職員の利用者に対する対応が親切丁寧であり、利用者に安心感を与えられるとともに、利用者の信頼感を得られるように努めている。(5点)	5	5	4	4	4	4.4
(エ) 地震・停電等の災害・事故発生時の危機管理体制を整備しており、発生時には迅速かつ的確な対応を行った。(5点)	5	4	5	5	5	4.8
(オ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置された。(5点)	5	5	5	5	5	5.0
(カ) 収支状況において、概ね予算のとおりに執行された。(5点)	5	5	5	5	5	5.0
(キ) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された。(5点)	5	4	5	3	4	4.2
小 計	47	45	45	47	48	46.4
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 指定管理者の持つ経験・専門性を活かし、多彩な事業を企画・実施した。(5点)	4	5	5	5	5	4.8

(イ) 指定管理者の持つネットワーク・ノウハウを活かし、他者との共催・連携等に積極的に取り組み、利用者の増に努めた。(5点)	5	5	5	5	5	5.0
(ウ) 静岡音楽館の利用や主催事業について、市民に対し積極的な広報活動を実施した。(5点)	5	4	4	5	5	4.6
小 計	14	14	14	15	15	14.4
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 利用者の満足度調査について高い評価を受けた。(5点)	4	4	5	4	4	4.2
(イ) 職員の対応力向上に努めるとともに、利用者からの苦情等には速やかに対応し、利用者の意見を取り入れた。(5点)	5	4	5	4	5	4.6
(ウ) より多くの利用者の利便性を考慮し、貸館利用率の増及び主催事業の公演における来場者の増に努めた。(5点)	5	5	4	4	5	4.6
小 計	14	13	14	12	14	13.4
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 様々な層に対し普及事業を行い、音楽文化の普及に努めた。(5点)	5	5	4	5	5	4.8
(イ) 音楽活動、音楽普及の担い手の育成に努めた。(5点)	4	5	5	5	5	4.8
(ウ) 静岡市美術館、静岡科学館と連携して事業を実施し、中心市街地の賑わい創出に貢献した。(5点)	5	5	5	5	5	5.0
(エ) 市の文化行政や、「まちは劇場の推進」においても、音楽の専門性を活かして協力した。(5点)	5	4	5	5	5	4.8
小 計	19	19	19	20	20	19.4
合 計	94	91	92	94	97	93.6

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

<p>【A評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・文化庁の補助金の獲得や交渉により、支出を低減させるなどの工夫が見られる。・演奏曲目まで掲載するなど積極的な広報の工夫が見られる。・前期に比べ、今期はA O I のオープンデイ、アウトリーチ等にも力を入れており、また世界の民族音楽等多彩なジャンルのコンサートを実施し、まさに開かれたA O I になってきたと感じた。今後の新たな展開に期待したい。
<p>【B評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・事業計画以上の事業実施や、幅広い年齢層に向けられた事業展開など良好な施設運営がされている。・企画実施内容のレベルの高い事業実施および鑑賞者の興味を引く事業PR等、利用者獲得のための取り組みがなされている。・職員の接客対応が良好で利用者の満足度は高く、館への評価の高さが伺える。日頃の意識と職員研修の結果が表れており高く評価できる。・若手演奏家や鑑賞する側への音楽に対する理解を促す取り組みがされている。特に小中学校への出張ミニコンサート等評価が出来る。・静岡音楽館の最大の特徴は、幅広い年齢層の市民（利用者）を対象としたコンサートや催事を実施され、本物の音を聴く事ができる施設である。そして、静岡の名手といった、演奏家を輩出し続けるなど高く評価できる。今後も気持ち良く来館してもらい、最高の音楽を楽しんでいただき、気持ち良く帰っていただけるような運営を期待する。
<p>【C評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・市民向けの事業を多数、他市からも認められている。・高学年、0歳児コンサートなど市民の声をすぐに対応・実現している。・共同事業など工夫された取組を精力的に行っている。・芸術監督を中心に多彩な事業が行われている。
<p>【D評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・基本理念・使命を理解し、展開している様子が伺える。・芸術監督を軸に、若い聴衆に向けてきめ細かい事業の発信、及び清掃については、コロナ禍を意識的に工夫されるよう引き続き希望する。
<p>【E評価委員】</p> <ul style="list-style-type: none">・工夫を重ね、最大限努力をしているものと感じる。対応は、親切かつ丁寧であるが利用者からの要望は非常に多様であり、対応の限られる面もある。施設の一部には、古くなって雰囲気損ねるものもあるので長期的計画で入替・メンテナンスしていくことが必要と感じる。・事業の幅が広がり努力していることが認められる。強いて言えば、収益を上げる事業と高い芸術性や特殊な世界を紹介する事業との割り切りを徹底したらどうか。・大きな不満の声は耳にしたことはないが、一般の利用が週末にかたよるため、借りたいたいときに借りられないということか。（競争率が高くて）・よく活動されているように感じられる。

・建物や施設が古くなったことによる修理費用は市で負担することはできないか。指定管理者のそれらに対する負担が減れば、本来指定管理者の本務である事業活動がより活発になる。

評価委員会としての意見

施設の設置目的及び使命を理解、達成するために明確な事業方針を定め、幅広い年齢層に向けた多彩な事業の展開に努めていることから、良好な施設の運営が行われている。主な事業であるコンサートは、芸術監督や指定管理者の持つ経験や高い専門性を活かした企画を実施し、来場者からの高い満足度と質の高い事業を展開することができている。また、アウトリーチ事業に積極的に取り組み、鑑賞者の拡大や音楽への関心を高める機会を積極的に提供している点は大変評価できる。